延岡駅前周辺整備プロジェクト
NOBEOKA STATION PROJECT

複合施設・駅舎・自由通路・駅前広場など多様な施設からなる宮崎県延岡市の駅周辺整備プロジェクトです。ハードとソフト（コミュニティデザインやプログラム）、運営のデザインをシームレスに連携させることで、交通結節点の機能に止まらず、市民の憩いの場であり、来街者を迎え入れる玄関口としてのデザインを目指しました。

This project forms railway station vicinities in Nobeoka City, Miyazaki. It consists of various public facilities, such as a station building, a free passage, and a station square. We aim to create a relaxation place for citizens and to design as the gateway, which welcomes visitors by seamlessly working together with tangible and intangible factors and design of conduction.

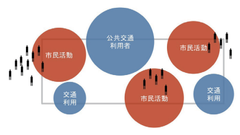
■「駅」＋「市民活動」ちらし寿司モデル

基本計画において、公共交通機能が集結する駅に市民活動を付帯させることで駅に来るきっかけを増やしたり、居心地を向上させることを提案しました。公共交通機能と市民活動の場は単純に隣り合わせで配置するのではなく、各機能をなるべく小さな単位にし交通機能と混在させることで、各機能同士の関係性を最大化することを目指しました。そうすることで駅の利用者にとっては、市民活動の賑やかさを感じることができ、市民活動を行う人にとっては、自分たちの活動をよりみてもらえる機会を増やすことを期待しました。

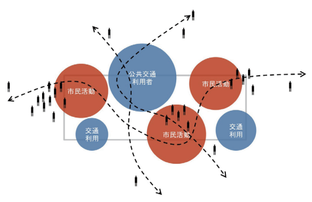
①駅に市民活動を付帯させる



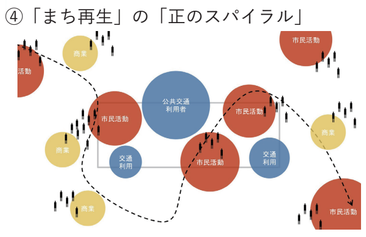
②公共交通利用者と市民活動の集結



③来街者による活性化



④「まち再生」の「正のスパイラル」



■市民活動の種類

市民ワークショップで出された意見を集約し、どのような活動が駅前で想定されるかを導き出しました。これまで公民館等で行われていたようなものから、来街者を迎え入れるような活動、おおきなイベント、さらには読書、休憩、勉強など個人的な活動も求められていることがわかり、それらの活動スペースを駅周辺に配置しました。


従来の市民活動
バンドやダンスの練習など


まちづくりの担い手としての市民活動
料理教室など


イベント
市民力が集結された大きなイベント


個人の活動
読書、休憩、勉強など

■エンクロスという新しいモデルの誕生

2014年9月に連携民間事業者プロポーザルが行われ、民間事業者としてCCCが選定されました。市民WSで議論しすでに様々に展開しはじめていた市民活動を受け入れる場を具体化するにあたり、CCCはこれまでの武雄図書館な、どのノウハウを生かしながら、延岡の状況と融合させることで指定管理の新しいモデルをつくりました。

延岡での市民活動：
複合施設ができるまでの機運醸成として

延岡市では、市民WSをきっかけに、商店街にあるノマドハウスでのワークショップや小さなコンサートが行われたり、駅前では音楽祭りが開催されたりと、市民主体の活動がすでに街中で展開されていました。

CCC 運営の図書館

エンクロス以前でCCCが運営していた図書館では、読書・書籍の貸し出し・カフェ・キッズスペース・セミナーなどの活動が行われており、図書の運営を主軸として、CCC主催のイベント等を開催していました。


駅まち音楽隊


ノマドハウス


読書


カフェ


駅まち音楽祭


四畳半カフェ


キッズ

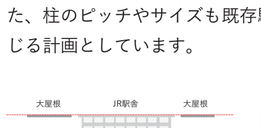

イベント

・ノマドハウス（市民活動の拠点）
・四畳半カフェ（市民交流の場）
・ノマドフェス（屋外イベント）
・駅まち音楽祭（音楽イベント）
・延岡ゲームサロンプロジェクト（ゲーム）
・駅まち音楽隊（音楽）
・天下一薪能（伝統芸能） など

融合

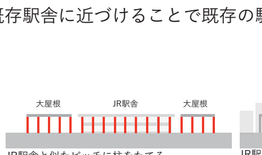
エンクロスという新しいモデル

エンクロスでは、CCC運営の図書館同様、読書・カフェ・キッズスペースなどの機能だけでなく、これまで延岡で行われていた市民活動と融合し、新しい公共施設のモデルとなっています。エンクロスで行われるイベントのほとんどは市民が企画主体のものです。またCCCによる他の施設運営と異なり、エンクロスではまちづくりの活動の一環として、ガイドブックの作成や、駅前商店街に活動スペースを展開させることを検討するなど、ビジネスモデルとしても大きな変化が生まれています。


読書

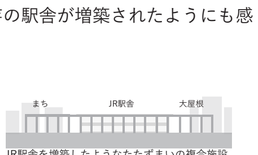

カフェ

キッズ


ヨガ


読み聞かせ

ワークショップ


食イベント


コンサート

屋外イベント

CCC 企画

市民の自主企画＝エンクロスだけの試み

■ちらし寿司モデル「駅」＋「市民活動」の可視化

市民WSや駅まち会議で議論した「ちらし寿司モデル」の施設を具体化するにあたり、できるだけ低層にして街に対して開かれた施設とすることを提案しました。

上層階の市民活動は街から様子が見えない

市民活動の場所を地上に配置する

市民活動を可視化しにぎやかさを感じる駅前に

■既存駅舎の増築のようにつくる

1960年代に建てられたJR延岡駅と、これから整備する公的施設は、用途上一体的に使うことが望まれました。そのため「新=複合施設」と「旧=JR駅舎」をデザイン的にマッチさせていくことが重要と考えました。60年代らしいJR駅舎の良さを複合施設のデザインに反映させ、新旧が融合する駅のあり方を目指しました。具体的には、複合施設は既存のJR駅舎と高さを揃えることで、市民の愛着のあった既存駅舎の雰囲気を引き継いでいます。また、柱のピッチやサイズも既存駅舎に近づけることで既存の駅舎が増築されたようにも感じる計画としています。

JR駅舎と同じ高さに屋根をかける

JR駅舎と似たピッチに柱をたてる

JR駅舎を増築したようなたたずまいの複合施設

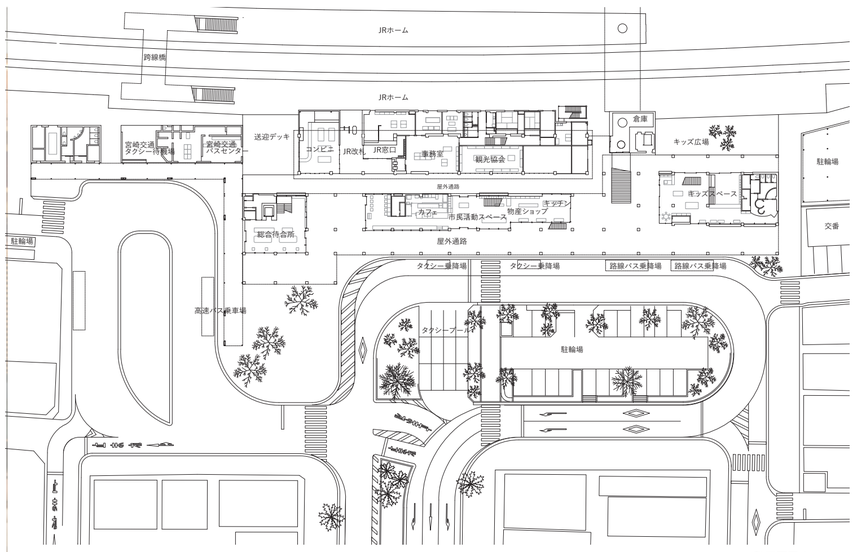




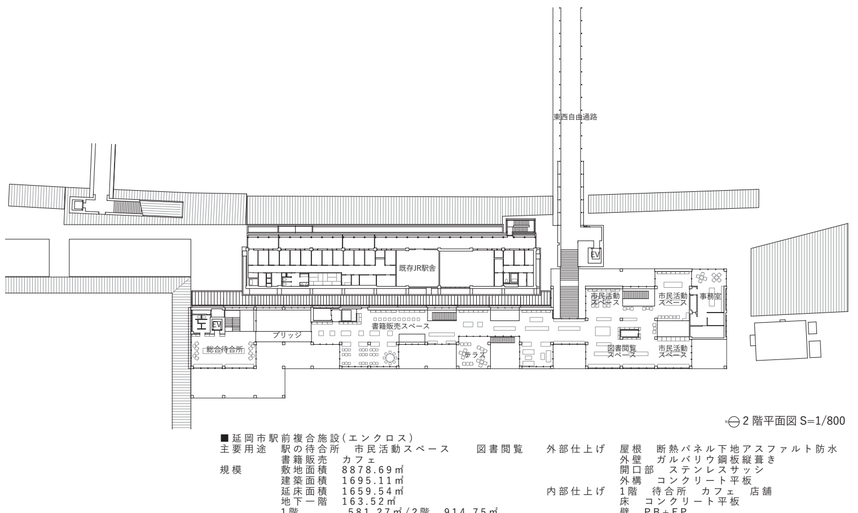








1 階平面図 S=1/800



2 階平面図 S=1/800

■延岡市駅前複合施設（エンクロス）
主要用途　駅の待合所　市民活動スペース　図書閲覧　カフェ
規模　敷地面積　8878.69㎡
建築面積　1695.11㎡
延床面積　1659.54㎡
地下一階　163.52㎡
1階　581.27㎡/2階　914.75㎡
建蔽率　26.40%（許容：80%）
容積率　30.14㎡（許容：300%）
階数　地上2階
寸法　最高高　9070mm
軒高　7850mm
階高　2階:3000mm
構造　主体構造　プレキャスト・コンクリート造
一部鉄骨造
杭・基礎　杭基礎
外部仕上げ　屋根　断熱パネル下地アスファルト防水
外壁　ガルバリウム鋼板縦葺き
開口部　ステンレスサッシ
外構　コンクリート平板
内部仕上げ　1階　待合所　カフェ　店舗
床　コンクリート平板
壁　PB+EP
天井　穴あきPC床板
1階　キッズスペース
床　タイルカーペット
壁　PB+EP
天井　穴あきPC床板
2階
床　塩化ビニル織物床シート
壁　PB+EP　一部有効
天井　穴あきPC床板

□評価表（書式C）

□評価項目		□特に重視したデザインの視点	□評価項目に対する設計者のデザイン意図（従前のデザインに比較し、優れている部分、卓越している部分に関して具体的に記述してください。）	□自己評価欄 普通 0	優れている +1	卓越している +2	小計
A.感性軸（造形）Form	01審美感	☆	PCa柱とRC梁によるシンプルなグリッドフレーム（ラーメン構造）でありながら、異なるスパン割りによる不均質さがつくるゆらぎによって、美しい骨格のある端正な構成とプロポーションをもつ外観となっています。			○	2
	02調和性	☆	市民にとって地域のシンボルであった既存駅舎のシンプルな外観や構造形式を引き継ぎ、既存駅舎が増築されたような佇まいとしています。周辺施設も使用する材料を揃えるなどデザインを統合することで、各施設を一体的に感じられる雰囲気を作っています。			○	2
	03独創性		柱はPCa構造により工期短縮を図りながら、変化に対応する必要が高い梁材は場所打ちコンクリートとし、PCaの利点を生かした複合的な構造システムとなっています。		○		1
	04象徴性		PCa柱とRC梁によるフレームは、グリッドをずらしたり、梁のない場所などフレームの一部を省略することで、将来の様々な変化に寄り沿う元長性と柔軟さを取り入れたデザインとなっています。		○		1
	05完成度		土木構造物を含む周辺施設から家具までを一体的にコーディネートすることで、駅前における市民の居場所としての質を高めています。			○	2
B.機能軸（技術）Technology	06機能性	☆	市民ワークショップで出された意見を集約しながらどのような活動が駅前で想定されるかを導き出し、公民館等で行われていたようなものから、大きなイベント、読書、休憩、勉強などの個人的な活動までを受け入れられるプランニングとしました。			○	2
	07効率性		複合施設2F床の跳出しが歩行空間をつくると同時に、タクシーやバスのシェルターの役割も担うなど、様々な動線が混じり合う交通結節点において、複数の機能の重ね使いを行うことで限られた敷地を効率的に使用しています。		○		1
	08利便性		JR駅舎の改札と宮崎交通事業所の間に雑踏スペースを配置し総合待合所として機能させるなど、周辺施設と複合施設が緩やかに連携するように機能を配置しています。			○	2
	09安全性		周辺施設と複合施設に視線の抜けを確保し、全体として裏のない見通しの良い計画としています。キッズスペースは線路沿いのキッズ広場と一体利用ができるように隣接させ、交番の近くに配置することで安心・安全を感じる空間がつくられています。			○	2
	10先導性	☆	公共交通機能と市民活動の場を混在させ、各機能同士の関係性を最大化することで、いつでも賑わいを感じられる居場所をつくっています。			○	2
C.社会軸（環境）Environment	11環境負荷		駅前の通年の風向を調査し、隣接する建物を考慮した上で、できるだけ全方位に換気用の外倒し窓を配置し、トップライトについても分散的に配置することで、中間期の自然換気が行えるようにしています。		○		1
	12資源消費			○			0
	13地域環境性		施設によって所有や管理者が異なる状況ながら、各施設のデザインの考え方、舗装や仕上げ材、天井高さの統一、密接な隣接関係を各施設間で丁寧にコーディネートすることで、周辺一帯を「居場所」として認識できる状況をつくりだしています。		○		1
	14ユニバーサル性	☆	多機能トイレ、授乳室、キッズスペースなどの設置や、商業と公共の組み合わせにより、誰もが気軽に訪れるきっかけにあふれた施設となっています。			○	2
	15先進性	☆	複合施設エンクロスは、CCC運営の図書館同様の機能だけでなく、これまで延岡駅で行われていた市民活動と融合することで、公共施設の新しいモデルとなっています。エンクロスで行われるイベントのほとんどは市民が企画主体のものです。			○	2
D.経済軸（LCC）Life Cycle Cost	16イニシャルコスト	☆	延岡駅周辺整備プロジェクトは単なる駅前再開発ではなく、鉄道駅の再整備をきっかけとして駅周辺の街が再生されることが望まれていたため、整備メニューから施設運営、施設の耐久性を丁寧にコーディネートしてできる限りコンパクトなものとしています。			○	2
	17ランニングコスト		耐久性の高い構造計画や、全方位に配置した外倒し窓や分散的に配置したトップライトにより、できるだけ自然換気や自然光を取り入れた計画とすることでランニングコストを抑えています。		○		1
	18維持管理		駅空間は時間の経過に耐えるタフな構造が求められることから、構造体自身の耐久性もできるだけ向上させています。		○		1
	19耐久性	☆	複合施設は、高強度であることに加え高耐久であり、部材断面をコンパクトに形成できるため空間的なフレキシビリティの面でも有効である、PCa構造を採用しています。			○	2
	20LCC		延岡駅周辺整備プロジェクトは単なる駅前再開発ではなく、鉄道駅の再整備をきっかけとして駅周辺の街が再生されることが望まれていたため、整備メニューから施設運営、施設の耐久性を丁寧にコーディネートしてできる限りコンパクトなものとしています。		○		1

■評価項目の解説
01審美感【色や形・素材などが美しいと感じられること。】
02調和性【周辺環境・建築計画と一体化し融合していること。】
03独創性【デザインに独創性があること。】
04象徴性【設計者のデザイン意図が象徴的に表現されていること。】
05完成度【美しさや調和の面からデザインの完成度が高いこと。】
06機能性【求められる機能が充足されていること。】
07効率性【効率性が高いこと。】
08利便性【使いやすく目的に合っ ていること。】
09安全性【安全で危険がなく健康にも配慮されていること。】
10先導性【機能面で新たなデザインの方向性を示すこと。】
11環境負荷【エネルギー消費を抑制し環境汚染、地球温暖化防止に配慮していること。】
12資源消費【資源消費を抑制し、再生材及び再利用可能材を使用していること。】
13地域環境性【地域環境の向上に寄与し、騒音・振動など負の影響を抑制していること。】
14ユニバーサル性【デザインや機能が年齢や性別・国籍を越えて通用すること。】
15先進性【社会的・文化的価値を創出する先進性が認められること。】
16イニシャルコスト【機能とコストのバランスが取れていること。】
17ランニングコスト【運用のためのランニングコストが低いこと。】
18維持管理性【維持管理が容易であること。】
19耐久性【耐久性・更新性に考慮されていること。】
20LCC【ライフサイクルコストが低減できること。】

第19回環境・設備デザイン賞
有限会社乾久美子建築設計事務所